

N8170-33 表示灯

取扱説明書

CBZ-001973-001-02 2019年9月 4版

このたびは本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本機を正しくご利用いただくために、この取扱説明書をよくお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管してくださいませようお願い致します。

ご注意

- 本書の著作権は、日本電気株式会社(以降、弊社と表記)が所有しています。
本書の一部または、全部を弊社に無断で転載、複製、改変などをおこなうことは禁じられております。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他内容については、改良のため予告なしに変更することがあり、実際に購入された製品とは一部異なることがあります。
- 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。
- 本製品(ソフトウェアを含む)を使用したことによるお客様の損害その他の不利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、弊社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 表示灯の明るさや色味につきましては、多少差が生じることがありますのでご注意ください。
- 本製品(本体のみ)は、EN規格に適合しており、CEマーキングを表示しています。
- 同梱されているACアダプタには、CEマーキングの表示はありません。
- 同梱されているACアダプタは、RoHS指令の閾値を超える規制物質の含有はありません。



CBZ-001973-001-02

本書は、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。

使用上のご注意 - 必ずお読みください -

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。

安全にかかわる表示

本書では、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

 警告	人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。
 注意	火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。

本書では、危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

	注意の喚起	この記号は危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	(例)  (感電注意)
	行動の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	(例)  (分解禁止)
	行動の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	(例)  (プラグを抜け)

本書と警告ラベルで使用する記号とその内容

注意の喚起

	感電のおそれのあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	特定しない一般的な注意・警告を示します。		

行為の禁止

	本製品を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。水にぬらすと感電や発火のおそれがあります。
	火気に近づけないでください。発火するおそれがあります。		特定しない一般的な禁止を示します。

行為の強制

	本製品の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。
--	--	--	--

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくため、ここで説明する注意事項よく読んでご理解し、安全にご活用ください。

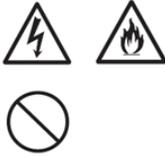
記号の説明については1ページの『安全にかかわる表示』の説明を参照してください。

<全般的な注意事項>

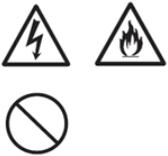
 警告	
	<p>人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない</p> <p>本製品は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御を目的とした使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本製品を使用した結果、人身事故、財産被害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。</p>
  	<p>煙や異臭、異音がしたまま使用しない</p> <p>万一、煙・異臭などが生じた場合は、ただちにACアダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災の原因となります。</p>

 注意	
  	<p>日本国外で使用しない</p> <p>本機は、日本国内用として製造・販売しています。日本国外では使用できません。本機を日本国外で使用すると火災や感電の原因となります。</p>
  	<p>本機内に水や異物を入れない</p> <p>本機内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐACアダプタをコンセントから抜いてください。分解しないで販売店または保守サービス会社にご連絡ください。</p>

<電源に関する注意事項>

 警告	
	<p>定格電源以外で使用しない</p> <p>供給電源の定格はAC100 ~ 240V(ACアダプタ)24V DC(DCジャック)です。</p> <p>電圧許容範囲を超える電圧を印加しないでください。内部回路が焼損し、火災や故障の原因となります。</p>
	<p>ACアダプタを差し込んだまま取り扱わない</p> <p>ACアダプタを差し込んだまま、DCプラグを抜き差ししないでください。感電、故障の原因となります。</p>
 注意	
	<p>中途半端に差し込まない</p> <p>ACアダプタを電源コンセントに接続する際は、プラグにほこりが付着していないか十分注意して、コンセントプラグの根元までしっかりと電源コンセントに接続してください。コンセントプラグにほこりやゴミが付着したまま、使用し続けると火災や故障の原因となります。</p>
	<p>指定以外のACアダプタを使用しない</p> <p>本製品に添付されている以外のACアダプタを本製品に接続しないでください。ACアダプタに定格以上の電流が流れると、火災の原因となるおそれがあります。</p> <p>また、ACアダプタの破損による感電や火災を防止するために次の注意をお守りください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電源コード部分を引っ張らない。 ・ 電源コードをはさまない。 ・ 電源コードを折り曲げない。 ・ 電源コードに薬品類をかけない。 ・ 電源コードをねじらない。 ・ 電源コードの上にものを載せない。 ・ 電源コードに束ねない。 ・ 電源コードを改造・加工・修復しない。 ・ 電源コードをステーブラ等で固定しない。 ・ 損傷した電源コードを使わない。損傷した電源コードはすぐ同じ規格のACアダプタと取り替えてください。交換に関しては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

⚠ 注意

	<p>添付のACアダプタを他の装置や用途に使用しない</p> <p>添付のACアダプタを本製品以外に接続して使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。</p>
---	---

<保管および使用環境に関する注意事項>

⚠ 注意

	<p>腐食性ガス、可燃性ガスの存在する環境で使用しない</p> <p>腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する場所に設置し、使用しないでください。また、ほこりや空气中に腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないでください。装置内部のプリント板が腐食・ショートし、火災の原因となるおそれがあります。ご不明の点は販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。</p> <p>また、可燃性ガスが発生するような場所では使用しないでください。火災、故障の原因となります。</p>
	<p>指定以外の場所に設置・保管しない</p> <p>本機を次に示すような場所や本書で指定している場所以外に置かないでください。火災の原因となるおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none">・ ほこりの多い場所・ 給湯器のそばなど湿気の多い場所・ 直射日光が当たる場所・ 不安定な場所 <p>棚の上など高いところに設置する場合は、落下しないように本体の底部を付属品のゴム足、接着テープ、サポートステーをご使用ください。</p>
	<p>強電界、強磁界の発生する機器(ソレノイド等)や動力線の近くには設置、配線をおこなわない</p> <p>強電界、強磁界の発生する機器(ソレノイド等)や動力線の近くには設置、配線をおこなわないでください。ノイズにより誤動作の恐れがあります。</p>
	<p>表示灯部を持って移動させない</p> <p>本製品を移動させる時、表示灯部を持って移動させないでください。故障やトラブルの原因となりますので、必ず、本体部分を持って移動させるようにしてください。</p> <p>また、本製品を機械等に取り付けたあと本製品を掴んで機械に登ったり、機械のカバーを外す際に本製品に引っ掛けたりしないように十分注意してください。転倒・落下などの原因となり怪我をするおそれがあります。</p>

<保守・点検についてのご注意>

 **警告**



自分で分解・修理・改造はしない

本機の説明書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。本機が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。

 **注意**



定期的コンセントに付いたほこりを取り除く

トラッキング現象防止のために定期的コンセントに付いたほこりを取り除いてください。コンセントにほこりやゴミが付着したまま、使用し続けると火災や故障の原因となります。



ACアダプタを差し込んだまま取り扱わない

お手入れや本機のLEDユニットなど補修される際は、本機のACアダプタをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源をOFFにしても、ACアダプタを接続したまま本機内の部品に触ると感電するおそれがあります。また、電源プラグはときどき抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったまま、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。

第三者への譲渡について

本製品を第三者に譲渡(または売却)するときは、本書および添付の部品や説明書、ライセンス許諾書などのドキュメントも一緒にお渡しください。

FCC Compliance

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

登録商標について

- ・Microsoft、Windows、Internet Explorerは米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・その他、記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

取扱い上のご注意

本製品は屋内専用です。屋外で使用しないでください。

本製品を設置する場合は次の場所を避けて使用してください。

- ・直射日光の当たる場所
- ・火気の近くや高温多湿な場所
- ・温度変化が激しく結露するような場所
- ・通気性、換気性の悪い場所
- ・本製品に振動が直接伝わるような場所
- ・腐食性ガスが発生するような場所
- ・潮風にさらされるような場所
- ・塵埃、鉄粉などが多く発生する場所
- ・薬品、オイルミストが多く発生する場所
- ・雨、水のかかる場所

保守・点検について

■清掃

- ・清掃するときは、必ず本製品の電源を切っておこなってください。
- ・本製品の清掃は、水または中性洗剤を薄めた液を含ませた柔らかい布をよく絞り、軽く拭いてください。特に表示面を強く拭くと傷がつきやすいためご注意ください。
- ・ベンジン・シンナーなどの揮発性の薬品や化学雑巾などでは拭かないでください。
- ・水分を多く含んだ布などを使用しないでください。水分が製品の内部に入った場合、ショートや感電、火災の原因となります。
- ・トラッキング現象防止のために定期的にコンセントに付いたほこりを取り除いてください。コンセントにほこりやゴミが付着したまま、使用し続けると火災や故障の原因となります。

■点検

- ・以下の内容で本製品を定期的に点検してください。

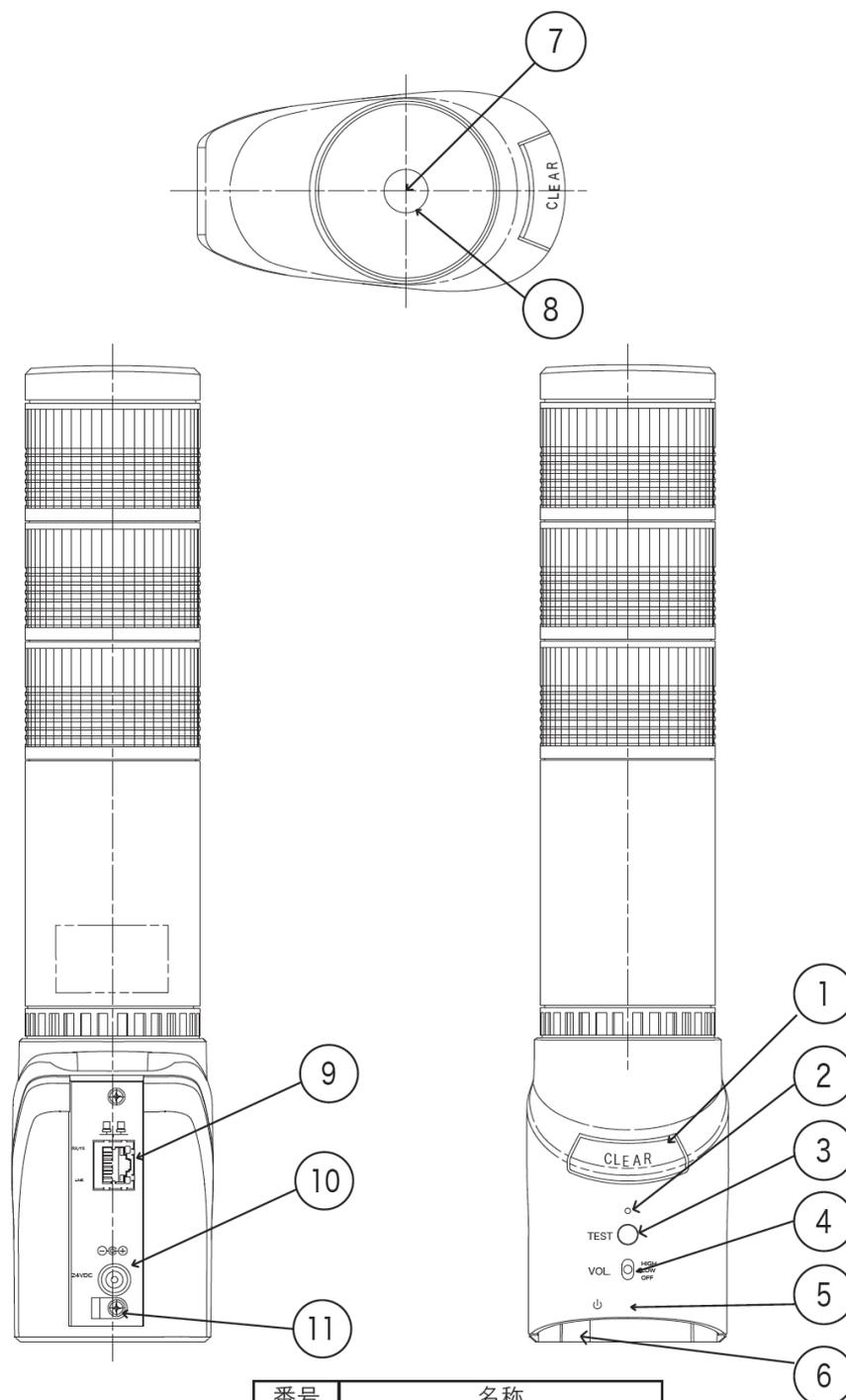
点検項目		点検内容
供給電源	電源端子の電圧変動	許容電圧範囲 (AC100 ~ 240V) であること。
周囲の環境	周囲温度	動作温度範囲 (0 ~ 40°C) であること。
	周囲湿度	使用湿度範囲 (20 ~ 80%RH) であること。
	ほこりの有無	ほこりが積もっていないこと。

目次

1.	各部の名称について.....	10
1.1.	本体.....	10
1.2.	ACアダプタ.....	11
2.	一般仕様.....	11
3.	機能詳細.....	13
3.1.	表示灯制御機能.....	13
3.2.	ブザー制御機能.....	13
4.	本製品の設置.....	14
5.	電源の投入方法.....	16
6.	表示灯設定手順.....	17
6.1.	LANケーブルの接続.....	17
6.2.	電源起動.....	17
6.3.	パスワード変更・IPアドレスの設定.....	17
6.4.	NTPサーバの設定.....	20
7.	フリーソフトウェア利用許諾条件.....	21
7.1.	GNU GENERAL PUBLIC LICENCE.....	21
7.2.	GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE.....	28
7.3.	NET-SNMP.....	31
7.4.	BSD LICENCE.....	36

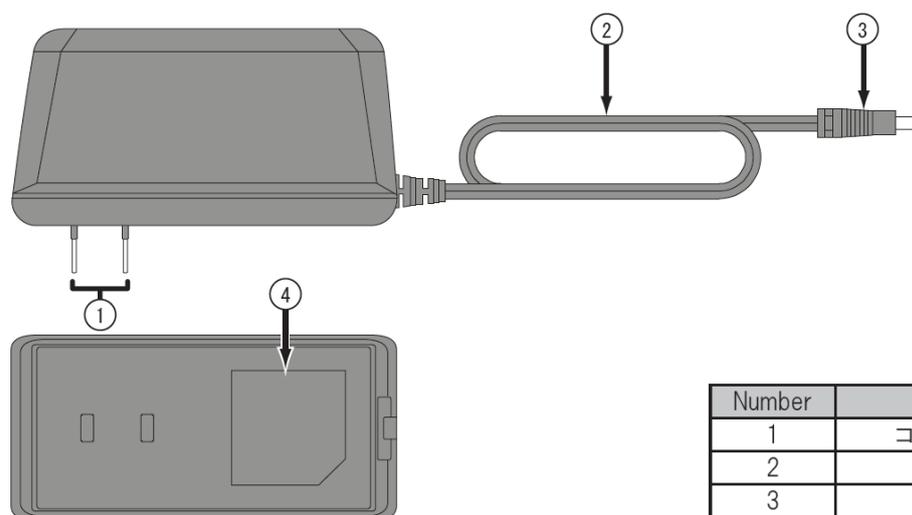
1. 各部の名称について

1.1. 本体



番号	名称
1	CLEAR スイッチ
2	RESET スイッチ
3	TEST スイッチ
4	ボリューム切替えスイッチ
5	ステータスLED
6	ブザー開口部
7	センターねじ
8	カバーシール
9	LAN コネクタ
10	電源プラグ
11	電源ケーブル用クランプ

1.2. ACアダプタ

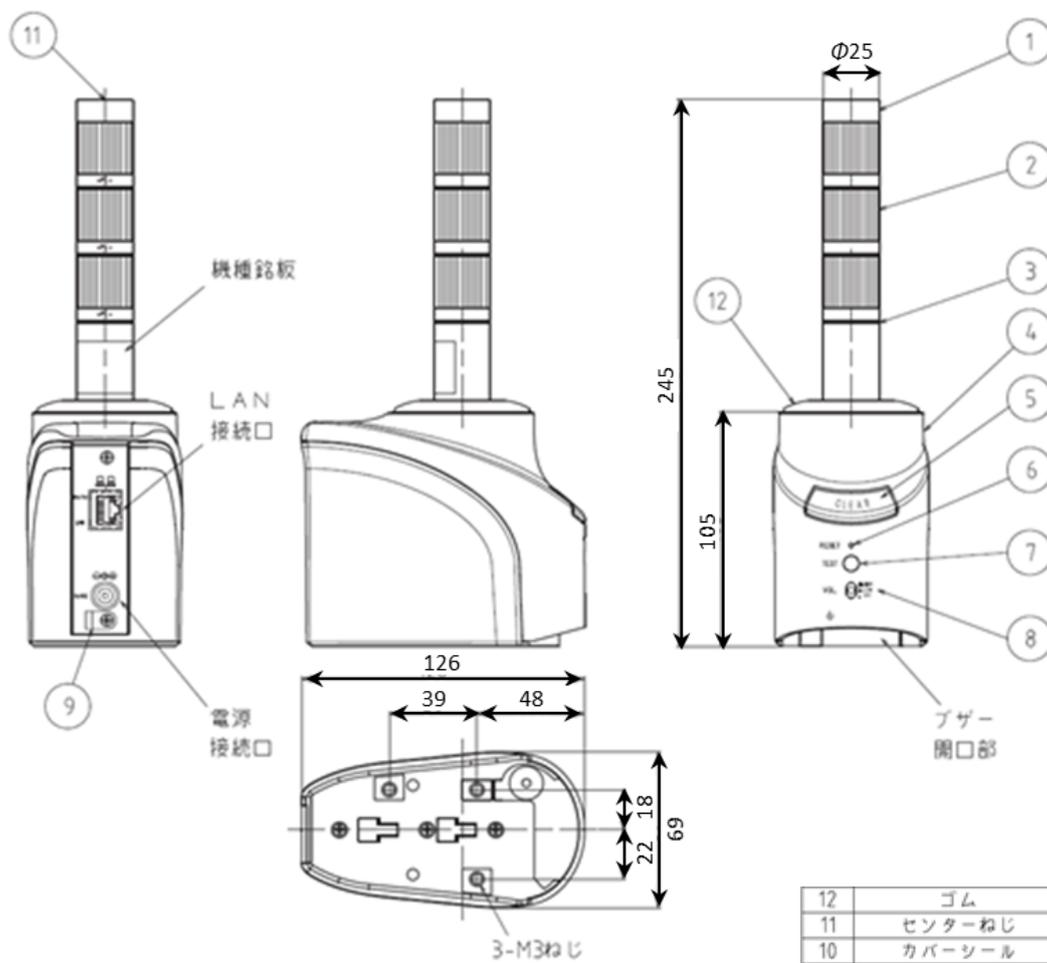
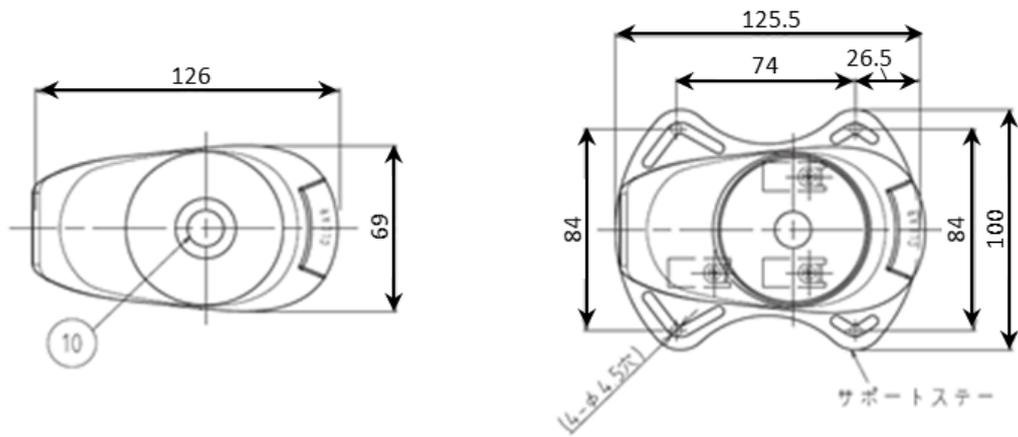


Number	Name
1	コンセントプラグ
2	電源ケーブル
3	DC プラグ
4	銘板

2. 一般仕様

項目	仕様				
本体定格電圧	DC24V				
ACアダプタ定格電圧	AC100V ~ 240V				
ACアダプタ電圧許容範囲	AC90 ~ 264V				
消費電力	本体	赤	黄	緑	ブザー
	2.0W	1.0W	1.0W	1.0W	2.0W
使用温度範囲	0°C ~ 40°C (結露なきこと)				
保存温度範囲	-10°C ~ 60°C (結露なきこと)				
使用湿度	20-80%RH 以下 (結露なきこと)				
絶縁抵抗	電源充電部・非充電金属部間: DC500V 1M Ω以上				
耐電圧	電源充電部・非充電金属部間: AC1000V 10mA 以下 (1分間)				
耐ノイズ性	AC1000Vp~p パルス幅: 1 μ sec				
耐振動性	19.6m/s ²				
ブザー音圧レベル	HIGH: 80dB 以上 LOW : 70dB 以下 (ブザー開口部 (製品正面) 方向 距離: 1m A 特性)				
ブザー音色	本書3.2 ブザー制御機能参照				
ブザー音量	スライドスイッチで変更可能⇒大・小・OFF				
表示灯	φ 25 タイプ クリアグローブ				
LED 点灯パターン	本書3.1 表示灯制御機能参照				
クリアスイッチ	押しボタンスイッチ				
リセットスイッチ	タクトスイッチ				
ブゼースイッチ	スライドスイッチ				
通信方式	Ethernet	物理層: 10BASE-T/100BASE-TX (オートネゴシエーション・全二重/半二重)			
		データリンク層: CSMA/CD			
		ネットワークリンク層: IP・ARP・ICMP			
		トランスポート層: TCP・UDP アプリケーション層: HTTP・SNMP・RSH・SMTP・POP・ DNS・Socket・NTP・DHCP・SLMP			
設置場所	屋内				
取付方法	据え置き方式・正立方式				
質量 (ACアダプタ除く)	600g				
保護等級	IP2x				
付属品	ゴム足・ACアダプタ・裏面シール・サポートステー				

寸法図



12	ゴム
11	センターねじ
10	カバーシール
9	電源ケーブルクランプ
8	ボリューム切替スイッチ
7	テストスイッチ
6	リセットスイッチ
5	クリアスイッチ
4	本体
3	表示灯ボディ
2	LEDユニット
1	ヘッドカバー

3. 機能詳細

本製品で使用する機能について説明します。

3.1. 表示灯制御機能

表示灯LEDの動作パターンは、点灯・点滅パターン1,2の3種類です。

点灯 [常時ON]



点滅パターン1 [500msON、500msOFFの繰り返し]



点滅パターン2 [80msON、170msOFF、80msON、170msOFF、500msOFFの繰り返し]



3.2. ブザー制御機能

ブザーの鳴動パターンは鳴動パターン1~4の4種類です。

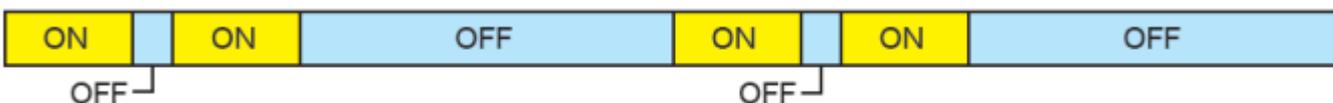
鳴動パターン1 [250msON、250msOFFの繰り返し]



鳴動パターン2 [500msON、500msOFFの繰り返し]



鳴動パターン3 [200msON、50msOFF、200msON、550msOFFの繰り返し]



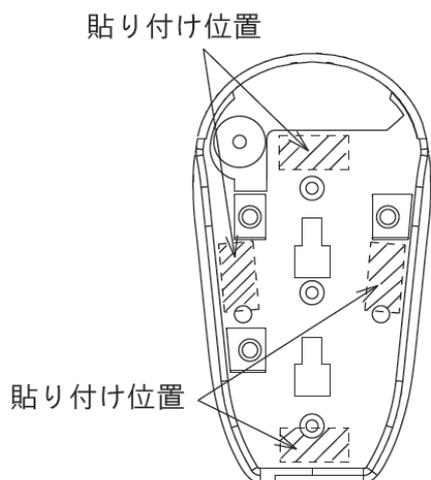
鳴動パターン4 [常時ON]



4. 本製品の設置

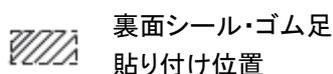
本製品を設置する場所は、安定した水平な場所を選んでください。また、本製品に同梱している付属品（ゴム足、裏面シール、サポートステー）がございますので、必要に応じてお使いください。

設置例① 滑りにくい 平面据え置き方法

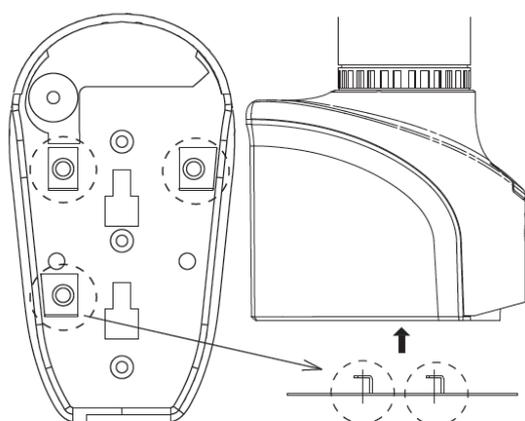


[設置方法]

左図の貼り付け位置に裏面シールまたは、ゴム足の保護シートをはがして貼り付けてください。

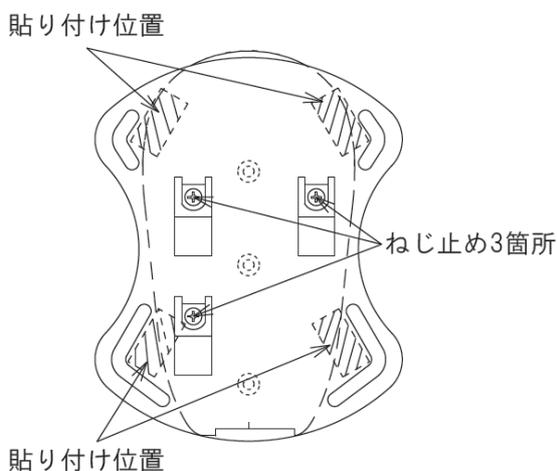
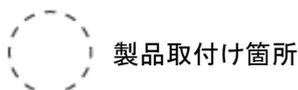


設置例② 安定した 平面据え置き方法（サポートステー取付後、裏面シールまたはゴム足を設置する）



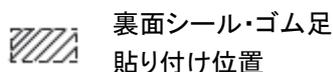
[設置方法]

①サポートステーを の箇所に取付けます。



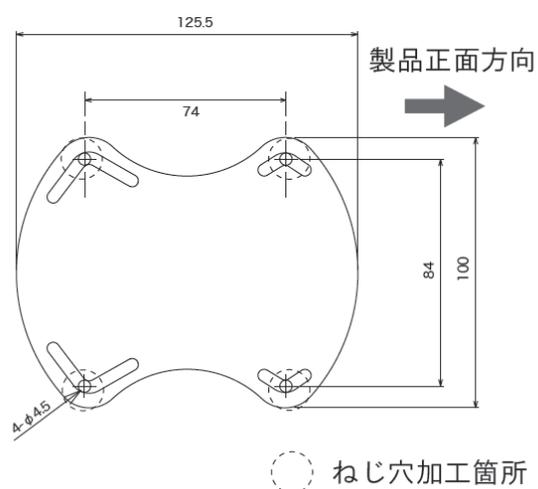
②サポートステーをねじ止めします。

③サポートステーの裏面に貼り付け位置に裏面シールまたは、ゴム足の保護シートをはがして貼り付けてください。



- ・裏面シールを貼り付けると、はがす際にのり残りや塗装はがれの可能性があります。貼り付ける箇所は事前によくご検討のうえ、貼り付けてください。
- ・裏面シールを貼り付ける箇所は、貼り付ける前にゴミや水分、油分などを取り除いてください。
- ・裏面シールをはがす際は、必ず本製品の底部近くの外側をしっかりと持ち、ゆっくり引き剥がしてください。
- ・表示灯部分に力を加えないでください。

設置例③ より強度な平面設置方法(サポートステーをねじ止めする)



[設置方法]

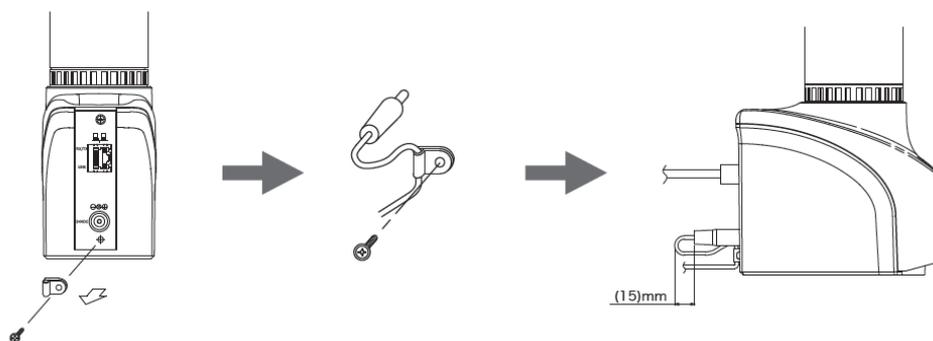
- ① 設置する平面にφ4.5の穴加工を施します。
- ② 製品にサポートステーを固定します。
※サポートステーのねじ止めの際は、裏面シール・ゴム足は取り付けないでください。
- ③ 加工した穴に、M4ねじ(M4ボルトなど)を取り付け、設置表面からM4ナットで固定してください。
(平面に固定するM4ねじ/M4ナットは付属していません。)

5. 電源の投入方法

以下の電源プラグ取付方法に従い、本製品の電源を入れます。本製品が起動完了するまで40秒ほどかかります。

【電源プラグ取付方法】

- ① 電源ケーブル用クランプを外す。
- ② 電源ケーブル用クランプに電源ケーブルを通す。
- ③ 製品本体に電源プラグを差し込みます。電源が投入されるとステータスLEDが点灯します。
- ④ 電源ケーブルのたわみが約15mm程度になる様に電源用クランプを調整していただき、ねじ止めをしてください。
- ⑤ 本製品の起動が完了しましたら約1秒ほど表示灯が全点灯します。



電源ケーブル取付方法



警告

- ・電源プラグ・コンセントに埃がたまっていないか確認してください。埃がたまっていたら清掃してからプラグを差し込んでください。埃がたまのまま使用し続けると発火の原因になりますのでご注意ください。
- ・濡れた手でコンセントを触らないでください。感電する恐れがあります。

6. 表示灯設定手順

6.1. LANケーブルの接続

表示灯の電源を入れる前にとLAN接続して下さい。LANケーブルはカテゴリ5 対応以上のツイストペアケーブル(UTPまたはSTP)を使用して下さい。以降の手順に進む前に、顔認証サーバの電源を入れOSを起動した状態にして下さい。

6.2. 電源起動

表示灯の音量スイッチを”LOW”に設定し、”TEST”ボタンを押しながら製品本体に電源プラグを差し込み、電源を入れて下さい。

本製品の起動が完了すると約1秒ほど全点灯し、その後消灯します。消灯後TESTボタンから手を離して下さい。その後、1,2分待ちます。再度ランプが点灯し消灯するとIPアドレスが設定されます。

6.3. パスワード変更・IPアドレスの設定

表示灯の工場出荷時の IP アドレスは「192.168.10.1」です。設定に使用する端末のネットワーク設定を一時的に変更し、以下の範囲に設定して下さい。

- ・IP アドレス: 192.168.10.2～254
- ・サブネットマスク: 255.255.255.0

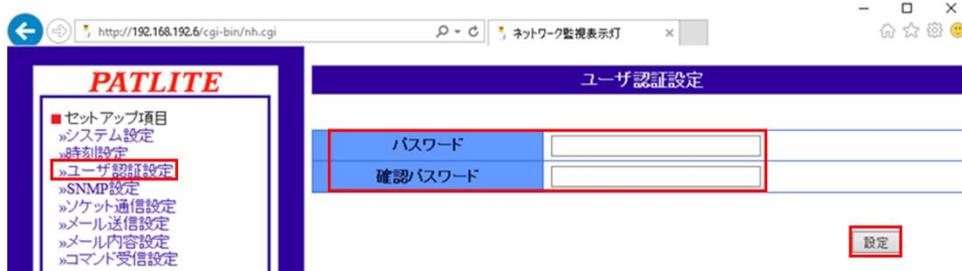
1. サーバーと表示灯を接続して下さい。
2. InternetExplorerを起動し、“<http://192.168.10.1/index.htm>”へアクセスして下さい。
3. 下記のログイン画面が表示されることを確認して下さい。



※ログイン画面が表示されない場合、InternetExplorerのインターネットオプションの[セキュリティ]タブから[信頼済みサイト]を選択し、[サイト(S)]をクリックして、“http:// [IPアドレス]”を信頼済みサイトとして追加して下さい（ [IPアドレス] には、前の手順で確認した表示灯に割り当てられたIPアドレスを入力して下さい）。

※信頼済みサイトへ追加してもログイン画面が表示されない場合、Internet Explorerのインターネットオプションの[セキュリティ]タブから[信頼済みサイト]を選択→[レベルのカスタマイズ]をクリックし、“スクリプト”項目の“アクティブ スクリプト”および“その他”項目の“ページの自動読み込み”が有効になっているかを確認してください。無効の場合は、有効に変更し、再度ログイン画面が表示されるかを確認してください。

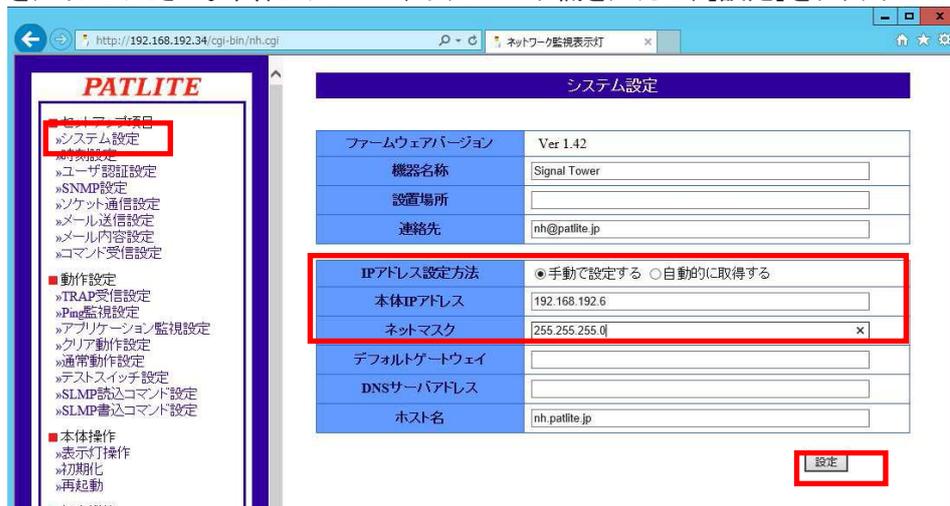
4. パスワード欄に「patlite」と入力後、[ログイン]をクリックしてください。
5. 左のメニューの[ユーザ認証設定]をクリックし、右画面で「パスワード」「確認パスワード」に変更後のパスワードを入力し、[設定]をクリックしてください。



“パスワードを変更しました。”と表示されます。



6. 左のメニューの[システム設定]をクリックし、右画面で「IPアドレス設定方法」を「手で設定する」にチェックを入れてください。本体IPアドレス、ネットマスク欄を入力し、[設定]をクリックしてください。

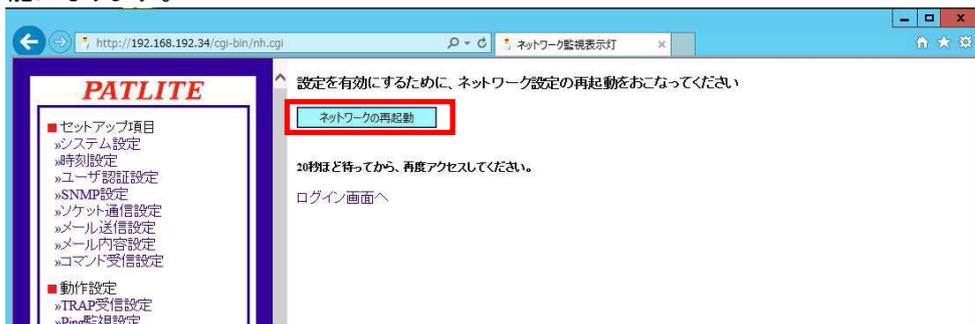


設定例

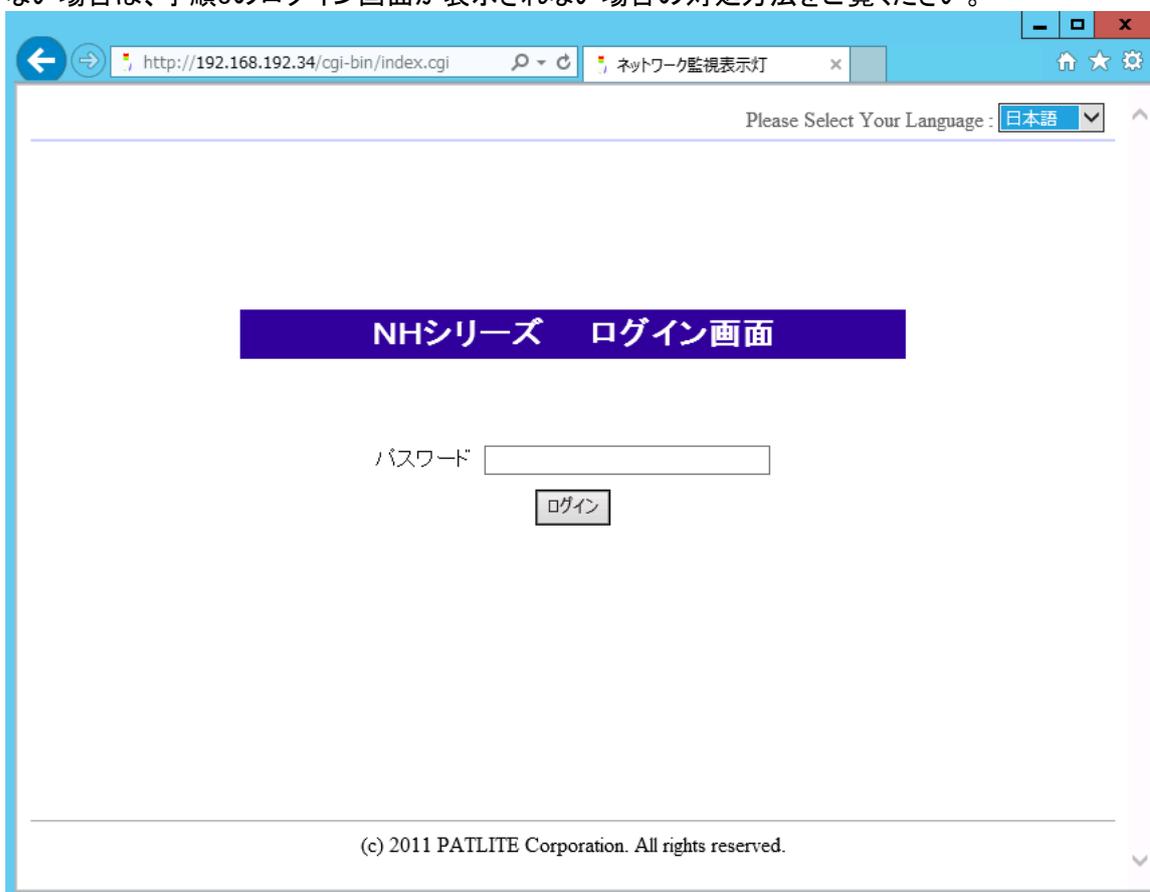
IPアドレス	192.168.192.6 (※)
サブネットマスク	255.255.255.0

※ 設定するIPアドレスに読み替えて入力してください。

7. [ネットワークの再起動]をクリックしてください。クリック後に20秒程度待つと、変更後のIPアドレスで使用可能になります。



8. 一時的に変更したサーバーのIPアドレスを元に戻し、Internet Explorer上で、“http:// [変更後のIPアドレス] /index.htm”へアクセスして、変更後のパスワードでログインできることを確認してください。画面が表示されない場合は、手順3のログイン画面が表示されない場合の対処方法をご覧ください。



6.4. NTPサーバの設定

NTPサーバと通信をおこない、本製品の時刻を補正するための設定をします。

1. 表示灯にログインします。
2. 左のメニューの「時刻設定」をクリックします。

時刻設定

時刻設定	
装置時刻	2016/06/07 19:53:04
ご使用のコンピュータの時刻	2016/06/07 19:53:04

手動時刻設定

NTPサーバ	
NTPサーバアドレス	
時刻補正間隔(分)	0
タイムゾーン	UTC+9

設定

(c) 2011 PATLITE Corporation. All rights reserved.

3. 「NTPサーバアドレス」欄にIPアドレス(例: 192.168.192.8)を入力します。
※設定するIPアドレスに読み替えて入力してください。
4. 「時刻補正間隔」欄に”1440”を入力します。
5. 「設定」ボタンをクリックして設定を反映します。

時刻設定

時刻設定	
装置時刻	2016/06/07 19:51:20
ご使用のコンピュータの時刻	2016/06/07 19:51:20

手動時刻設定

NTPサーバ	
NTPサーバアドレス	192.168.192.8
時刻補正間隔(分)	1440
タイムゾーン	UTC+9

設定

(c) 2011 PATLITE Corporation. All rights reserved.

7. フリーソフトウェア利用許諾条件

本章では、本製品で利用されるフリーソフトウェアの著作権について明記します。

7.1. GNU GENERAL PUBLIC LICENCE

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.
675 Mass Ave, Cambridge, MA 02139, USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original

authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by

all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and “any later version”, you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

Appendix: How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>
Copyright (C) 19yy <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 675 Mass Ave, Cambridge, MA 02139, USA.

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

```
Gnomovision version 69, Copyright (C) 19yy name of author
Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'.
This is free software, and you are welcome to redistribute it
under certain conditions; type `show c' for details.
```

The hypothetical commands ``show w'` and ``show c'` should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than ``show w'` and ``show c'`; they could even be mouse-clicks or menu items—whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a “copyright disclaimer” for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

```
Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program
`Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.
```

```
<signature of Ty Coon>, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice
```

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

7.2. GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 3, 29 June 2007

Copyright (C) 2007 Free Software Foundation, Inc. <<http://fsf.org/>>

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

This version of the GNU Lesser General Public License incorporates the terms and conditions of version 3 of the GNU General Public License, supplemented by the additional permissions listed below.

0. Additional Definitions.

As used herein, “this License” refers to version 3 of the GNU Lesser General Public License, and the “GNU GPL” refers to version 3 of the GNU General Public License.

“The Library” refers to a covered work governed by this License, other than an Application or a Combined Work as defined below.

An “Application” is any work that makes use of an interface provided by the Library, but which is not otherwise based on the Library. Defining a subclass of a class defined by the Library is deemed a mode of using an interface provided by the Library.

A “Combined Work” is a work produced by combining or linking an Application with the Library. The particular version of the Library with which the Combined Work was made is also called the “Linked Version”.

The “Minimal Corresponding Source” for a Combined Work means the Corresponding Source for the Combined Work, excluding any source code for portions of the Combined Work that, considered in isolation, are based on the Application, and not on the Linked Version.

The “Corresponding Application Code” for a Combined Work means the object code and/or source code for the Application, including any data and utility programs needed for reproducing the Combined Work from the Application, but excluding the System Libraries of the Combined Work.

1. Exception to Section 3 of the GNU GPL.

You may convey a covered work under sections 3 and 4 of this License without being bound by section 3 of the GNU GPL.

2. Conveying Modified Versions.

If you modify a copy of the Library, and, in your modifications, a facility refers to a function or data to be supplied by an Application that uses the facility (other than as an argument passed when the facility is invoked), then you may convey a copy of the modified version:

- a) under this License, provided that you make a good faith effort to ensure that, in the event an Application does not supply the function or data, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful, or
- b) under the GNU GPL, with none of the additional permissions of this License applicable to that copy.

3. Object Code Incorporating Material from Library Header Files.

The object code form of an Application may incorporate material from a header file that is part of the Library. You may convey such object code under terms of your choice, provided that, if the incorporated material is not limited to numerical parameters, data structure layouts and accessors, or small macros, inline functions and templates (ten or fewer lines in length), you do both of the following:

- a) Give prominent notice with each copy of the object code that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License.
- b) Accompany the object code with a copy of the GNU GPL and this license document.

4. Combined Works.

You may convey a Combined Work under terms of your choice that, taken together, effectively do not restrict modification of the portions of the Library contained in the Combined Work and reverse engineering for debugging such modifications, if you also do each of the following:

- a) Give prominent notice with each copy of the Combined Work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License.
- b) Accompany the Combined Work with a copy of the GNU GPL and this license document.
- c) For a Combined Work that displays copyright notices during execution, include the copyright notice for the Library among these notices, as well as a reference directing the user to the copies of the GNU GPL and this license document.
- d) Do one of the following:
 - 0) Convey the Minimal Corresponding Source under the terms of this License, and the Corresponding Application Code in a form suitable for, and under terms that permit, the user to recombine or relink the Application with a modified version of the Linked Version to produce a modified Combined Work, in the manner specified by section 6 of the GNU GPL for conveying Corresponding Source.
 - 1) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (a) uses at run time a copy of the Library already present on the user's computer system, and (b) will operate properly with a modified version of the Library that is interface-compatible with the Linked Version.
- e) Provide Installation Information, but only if you would otherwise be required to provide such information under section 6 of the GNU GPL, and only to the extent that such information is necessary to install and execute a modified version of the Combined Work produced by recombining or relinking the Application with a modified version of the Linked Version. (If you use option 4d0, the Installation Information must accompany the Minimal Corresponding Source and Corresponding Application Code. If you use option 4d1, you must provide the Installation Information in the manner specified by section 6 of the GNU GPL for conveying Corresponding Source.)

5. Combined Libraries.

You may place library facilities that are a work based on the Library side by side in a single library together with other library facilities that are not Applications and are not covered by this License, and convey such a combined library under terms of your choice, if you do both of the following:

- a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities, conveyed under the terms of this License.
- b) Give prominent notice with the combined library that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

6. Revised Versions of the GNU Lesser General Public License.

The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the GNU Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library as you received it specifies that a certain numbered version of the GNU Lesser General Public License “or any later version” applies to it, you have the option of following the terms and conditions either of that published version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library as you received it does not specify a version number of the GNU Lesser General Public License, you may choose any version of the GNU Lesser General Public License ever published by the Free Software Foundation.

If the Library as you received it specifies that a proxy can decide whether future versions of the GNU Lesser General Public License shall apply, that proxy’s public statement of acceptance of any version is permanent authorization for you to choose that version for the Library.

7.3. NET-SNMP

Various copyrights apply to this package, listed in various separate parts below. Please make sure that you read all the parts.

----- Part 1: CMU/UCD copyright notice: (BSD like) -----

Copyright 1989, 1991, 1992 by Carnegie Mellon University

Derivative Work – 1996, 1998–2000

Copyright 1996, 1998–2000 The Regents of the University of California

All Rights Reserved

Permission to use, copy, modify and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appears in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of CMU and The Regents of the University of California not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific written permission.

CMU AND THE REGENTS OF THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA DISCLAIM ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL CMU OR THE REGENTS OF THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM THE LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

----- Part 2: Networks Associates Technology, Inc copyright notice (BSD) -----

Copyright (c) 2001–2003, Networks Associates Technology, Inc

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of the Networks Associates Technology, Inc nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

----- Part 3: Cambridge Broadband Ltd. copyright notice (BSD) -----

Portions of this code are copyright (c) 2001-2003, Cambridge Broadband Ltd.
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* The name of Cambridge Broadband Ltd. may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDER ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

----- Part 4: Sun Microsystems, Inc. copyright notice (BSD) -----

Copyright <A9> 2003 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. All rights reserved.

Use is subject to license terms below.

This distribution may include materials developed by third parties.

Sun, Sun Microsystems, the Sun logo and Solaris are trademarks or registered trademarks of Sun Microsystems, Inc. in the U.S. and other countries.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* Neither the name of the Sun Microsystems, Inc. nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

----- Part 5: Sparta, Inc copyright notice (BSD) -----

Copyright (c) 2003–2008, Sparta, Inc
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of Sparta, Inc nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

----- Part 6: Cisco/BUPTNIC copyright notice (BSD) -----

Copyright (c) 2004, Cisco, Inc and Information Network
Center of Beijing University of Posts and Telecommunications.
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of Cisco, Inc, Beijing University of Posts and Telecommunications, nor the names of their contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

----- Part 7: Fabasoft R&D Software GmbH & Co KG copyright notice (BSD) -----

Copyright (c) Fabasoft R&D Software GmbH & Co KG, 2003
oss@fabasoft.com
Author: Bernhard Penz <bernhard.penz@fabasoft.com>

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * The name of Fabasoft R&D Software GmbH & Co KG or any of its subsidiaries, brand or product names may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDER ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

7.4. BSD LICENCE

Copyright (c) 1989 The Regents of the University of California.
All rights reserved.

This code is derived from software contributed to Berkeley by
Mike Muuss.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without
modification, are permitted provided that the following conditions
are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright
notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software
must display the following acknowledgement:

This product includes software developed by the University of
California, Berkeley and its contributors.

4. Neither the name of the University nor the names of its contributors
may be used to endorse or promote products derived from this software
without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE REGENTS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND
ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE
ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE
FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS
OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT
LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY
OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
SUCH DAMAGE.

改版履歴

版数	改版年月	改版内容
1	2016年5月	初版作成
2	2016年6月	最新版の制御モジュールの適用文を追加
3	2016年6月	使用上のご注意の記述を修正
4	2019年9月	一般仕様に寸法図を追加 機能仕様の表示灯制御、ブザー制御にパターンを追加 表示灯設定手順を大幅改訂

N8170-33 表示灯
取扱説明書

2019年 9月 4版

日本電気株式会社
東京都港区芝五丁目 7 番 1 号
TEL(03)3454-1111 (大代表)

乱丁・落丁はお取り替えいたします。

©NEC Corporation 2019

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことは出来ません。